

般海員ヲ收容シ、最低料金ヲ以テ、最モ輕便且愉快ナル宿泊乃至娛樂ニ適セシムベク
適當ノ公設海員ホーム並ニ娛樂機關ヲ急設セラレタキ事

其 理 由

現在貴市ニ於テ勞働者ニ對スル社會的施設トシテ、宏壯ナル共同宿泊所ヲ新設セラ
レ居ルコトハ、感謝ニ堪エザル所ナルモ、不幸ニシテ陸上ノ勞働者トハ全ク其ノ勞働
生活ノ趣ヲ異ニセル海上ノ市民(廣義的解釋ニ於ケル)タル一般海員ニ對シ、何等適切
ナル公設宿泊所ノ施設ナキハ甚ダ遺憾トスル處ナリ。尤モ貴市當局者ノ御覽量ト御同
情ニヨリ既設宿泊所ノ一部ヲ特ニ船員ノ爲ニ開放セラル、事アルモ、平素海上生活ヨ
リ馴致セラレタル船員氣質ニ適合セントスルニハ、不便ノ點尠ナカラズ、就中公設宿
泊所ニ於テハ晝間在宿ヲ許サルヲ以テ原則トセラル、モ、右ハ陸上勞働者ニ對シテ
ハ必要ナルベシト雖モ、海上勞働者ニ在リテハ晝間ノ勞働作業ナキノミナラズ、其間
就職呼ビ出シ等ノ爲メ特ニ在宿ヲ必要トスル等ノ事アリテ、兩者相容レザルモノアリ

殊ニ長日月ニ亘リ危險極マル、然カモ無味乾燥ナル月日ヲ海上ニ送り、精神的ニモ又
物質的ニモ荒涼タル生活ヲ送ルベク餘儀ナクセラレタル後久シ振リニ寄港スルモノナ
レバ、其碇泊中ハ可及的自由ニ且愉快ニ長途ノ過勞ヲ醫スル必要アル事ハ全ク陸上勞
働者ニ於テ見ルベカラザル特徴ニシテ、特ニ海員ホームノ施設ヲ要スル所以ナリ。然
ルニ貴市ニ未ダ此種ノ施設ナキヲ遺憾トス、是レ其ノ新設ヲ懇願スル第一ノ理由ナリ
現在貴市ニ於ケル海員ノ私設寄宿ハ多種多樣ニシテ何等統一ナク極メテ不愉快ニシ
テ、且多方面ニ散在シ居ルヲ以テ、節制的訓練ヲ積ム上ニ於テ、將又健全ナル休養ヲ
期スル上ニ於テ、乃至迅速ナル職業紹介ヲ爲ス上ニ於テ甚シキ缺陷アル事ヲ實驗シツ
、アル事ハ、我海員向上ノ爲メ容易ナラザル問題ナリ。此意味ニ於テ特ニ大規模ノ海
員ホームヲ新設シ、多數海員ヲ一堂ニ收容スルノ必要ヲ痛感スルモノナリ。是其新設
ヲ懇願スル第二ノ理由ナリ。

次ニ第二回國際勞働會議ニ於テ決議セラレタル勸告案中「一切ノ大ナル港ニ於テ船